

愛知学院大学施設大解剖

日進キャンパスマップ

● けやきテラス さくらテラス

ランチタイムを中心に、学生たちが集うコミュニケーションスペース「けやきテラス」「さくらテラス」。ガラスキューブをイメージした外観が印象的です。



野球場

スコアボードやナイター設備もあり、公式戦会場として使われることもある「野球場」。名門「硬式野球部」専用の練習場です。



坐禅堂

愛知学院大学のルーツは曹洞宗専門学支校であるため、厳かな雰囲気「坐禅堂」があります。1年生時には、宗教学の講義として坐禅体験も。



● 第2食堂

唐揚げ、ハンバーグなど、男子好みのボリューム満点な定食メニューがラインナップする「第2食堂」。昔ながらの学食らしい雰囲気を感じさせます。



AGU屋台村

第2食堂の1階には、移動販売車が集合して日替わりでメニューを展開するAGU屋台村が出店。他の学食にはない個性豊かな料理が味わえます。



● 第3食堂

学生のツボを押さえたメニュー構成を誇る「第3食堂」。南側にはテラス席もあり、暖かい季節になると人気のスペースになります。



第4グラウンド

日進キャンパスの一番北側、第4駐車場の横にある「第4グラウンド」。人工芝に張り替えられ整備されたばかりの新しいグラウンドです。



100周年記念講堂

キャンパスのほぼ中央に建つ「100周年記念講堂」。入学式や卒業式といったセレモニーや、各種講演会など、幅広い用途で使われています。



120周年記念時計塔

今年で創立138年。歴史と伝統が息づく愛知学院大学。創立120周年の際に建てられた「時計塔」は、シンボルタワーになっています。

クラブハウス

全3棟からなる「クラブハウス」は、クラブ・サークルの活動拠点となる場所。日頃から多くの学生が集い、充実した活動を送っています。



駐車場

正門

約12,000人が学生生活を送る
緑豊かな広大なキャンパス

愛知学院大学のメインキャンパスとなる日進キャンパスは、総敷地面積581,095㎡。東京ドーム約11個分という圧倒的な広さを誇る巨大キャンパスです。1,900台収容可能な駐車場や、ナイター設備を備えた野球場、人工芝の陸上競技場、全18面もあるテニスコートなど、広大な敷地を活かした設備が充実。4年間の貴重な学生生活が、ここを中心に展開されていきます。

50万㎡=東京ドーム約11個分

● 施設内見学可能
★ 入試センター
(入試・学部相談※、資料)
※要予約

第1グラウンド・ 陸上競技場

“AGU”の文字が芝生に刻まれた、人工芝の「第1グラウンド・陸上競技場」。ナイター照明設備も整い、夜間練習にも対応しています。



第1体育館

“アスレチックトレーニングセンター”とも呼ばれる「第1体育館」。ウェイトリフティングの専用施設をはじめ、アリーナ、各種武道施設があります。



AGU スポーツセンター

室内公認プールやトレーニングジムなどを備えた「AGUスポーツセンター」。愛知学院大学の学生であれば、年間2,160円で自由に利用可能。



● 図書館情報センター

蔵書約108万冊を揃える「図書館情報センター」。さまざまな閲覧施設、最新の機器、設備が整い、私立大学においてトップクラスの閲覧面積を誇ります。

